

---

# 戯言

彩人

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

戯言

### 【Nコード】

N43090

### 【作者名】

彩人

### 【あらすじ】

戯言。ただの愚痴。思いつき。

全てを否定して、全てに耳を塞ぎ生きられたらそれはどんなに素敵な事だろうか…。

そう思わずにいられない今の心理状態なんて、聞いた処で面白い筈もなく、ただ一滴 冷たい思いが頬を伝う。

何も分からなくていい。

誰も触れなくていい。

そんなこと無理だって分かるのに、そう強く願わずにはいられなかった。

誰が誰を壊すのか。

そんな単純な事では無くて、

書き続けるのも、止めてしまつのも辛い事のように思えた。

応えを待つことは出来る。

そこに答えがあるのなら、いつか自分の元に届くのなら、いくらだって待って見せよう。

けれども、儚い願いは風のように軽やかで

鉛のようにこの心を軋ませる。

いつそ全て無くなればいい。

今までの時間も、そこに至るまでの経緯も、そして感動や繋がりまで自分を煩わす全てのものを取り払い

それで得る自由があるのなら。それもまた悪くはない。

…そう思えたら幸せなのに。

時間があるから迷うのか、  
持ち得る時間が、自分が求めるよりも極端に少なければ  
選択肢に委ねる事もなく、一刀両断できるだろうか。

身体は自由なのに、心だけはとても不自由に思えた。  
そして今日もつらつらとくだらない事を書き連ねれば、  
やはり答える者はない。

人に見られる自分など、  
人にどう思われるかなどと気付かなければ、  
もう少しマシに生きられるのだろうか。

道しるべの無い この道は  
今もどこかに続いていた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4309o/>

---

戯言

2010年10月21日14時35分発行